

日本学術会議 化学委員会

物理化学・生物物理化学分科会（第24期・第3回）議事録

日時：2018年12月27日（木）、14時30分～15時40分

場所：日本学術会議 6階 6-A(2) 会議室

出席者14名： 相田 美砂子、阿波賀 邦夫、岩澤 康裕、岡本 裕巳、川合 眞紀、
栗原 和枝、黒田 玲子、所 裕子、中嶋 敦、福村 裕史、三澤 弘明、
村越 敬、山内 薫、山本 達之

欠席者3名： 安藤 香織、寺嶋 正秀、西川 恵子

委員長	相田 美砂子（広島大学大学院理学研究科・教授）
副委員長	所 裕子（筑波大学大学院数理物質科学研究科・教授）
幹事	山本 達之（島根大学大学院自然科学研究科・教授）
幹事	村越 敬（北海道大学大学院理学研究院・教授）

冒頭、本分科会委員17名のうち、半数以上の14名の出席が得られたので分科会として成立することが確認された。

【承認事項】

1. 2018年5月29日に開催された第24期・第2回 物理化学・生物物理化学分科会の議事録について承認された。

【報告・協議事項】

1. 分科会の第24期の活動について、以下の点を議論した。
 - (1) 地方にある大学の研究環境について、改善のための制度、そのための予算のあり方などに関する意見交換を行った。引き続き意見交換を行うこと、提言の作成を行っていくことを確認した。
 - (2) 情報科学の有益な活用について、学生に行うべき教育、データベースの有益な活用法などについて議論した。引き続き検討を行い、提言に盛り込むための準備を進めることとした。
 - (3) 相田委員長より「第24期 科学者委員会 研究評価分科会」の報告があり、教員評価のあり方について議論を行った。
 - (4) 次回の分科会について、2019年4月下旬または5月上旬に行う予定であることがアナウンスされた。

以上